

(1) ※青森県第2区の区域は、十和田市、三沢市、むつ市、上北郡、下北郡です。

日本未来の党 育 職 食

こんにちは!いつもにこにこ元気印 中野渡のりこです。



日本未来の党公認

中野渡のりこ

この三年余、この青森2区を政治で豊かにしたいとの思いで取り組んできました。「地元のことを解決してこそ」と敬愛する政治家から教えられました。

例えば、青森県漁連、むつ湾漁業振興会の切実なご要望を受けて、陸奥湾高水温被害によるホタテ大量へい死問題に対して地域活性化交付金を補正予算化できました。
例えば、七戸町長、七戸町議会の後押しをいただき、上北横断道路天間林道路平成24年度事業採択することができました。
例えば、十和田湖休屋地区、婦人会のお力をいただき、国有地使用料5年間15%減免措置することができました。

地方の暮らしがあるからこそこの日本
だからこそ地方の生活を追い詰める消費税増税法は必ず廃止します!!
地方の一番の産業は農林漁業
だからこそ農林漁業を壊滅させるTPP交渉参加は絶対に阻止します!!

中野渡のりこ 政治への取り組み

生活・雇用・子育てのために

生きるために食べる。それが基本!!
◎食料自給率50%達成を目指し、農林漁業の戸別所得補償制度の法制化をはじめ農林漁業の再生に努める。
◎全ての食品について原産地表示を義務付け、食の情報公開に努める。
◎食の安全保障は国の重大責務であることから、輸入食品に極端に頼らず、無農薬無化学肥料農業の普及に努め、食の安心を提供する。

生活するために働く。それが原則!!

◎地方最大の産業は農林水産業であることから、農林水産業を生業とする生活できるような優良農地と担い手の確保に努め、地方の産業経済の活性化を促す。
◎国力の源は中小企業の活躍にあることから、デフレ不況からの早期脱却を図り、中小企業憲章に基づき、大企業偏重の過度な規制緩和や税制を改め、中小企業の経営力向上を図る。
◎地域が主役の社会を実現するため、中央集権体制から脱却し国・地方を通じて徹底した行政改革を行う。

健全に幸せに育つ。それが第一!!

◎貧富格差、障がい格差、地域格差を是正することにより、いかなる環境にある子どもでも平等に学び成長する権利を守る。
◎負のある待機児童対策を実施し、子どもにも親にも負担を強いることのない環境づくりを行う。
◎将来の職を見据えた教育を受けることができる農業・商業・工業高校等の教育環境、施設環境を整備充実させる。

民主党 決断。

東日本大震災からの復興が最重点 福島の再生なくして日本の再生なし

今の生活の困難、将来の生活への不安を抱える被災者に寄り添い、再生をめざしてまちづくりなどに取り組む人たちに支援します。
健康や将来に対する子どもたちの不安を払拭できるよう全力で取り組み、必ず復興と再生を実現します。

中村友信
プロフィール
1955年3月十和田市生れ
県立三本木高校、中央大学法学部卒業、国会議員、十和田市議、青森県議会議員等を経て、現在、青森県日華親善協会理事、サイン・アーツ代表
父は、亡中村亨三(十和田市長5期) 母、妻、子供2人。
座右の銘は「信なくば立たず」
<http://www.tomonobu.jp>

政治改革 政治への信頼回復は 身を切る改革から

政治は国民のためにあり、国民と政治を繋ぐものは信頼です。
政治家が自ら改革することが、強く求められています。とくに世襲の問題と議員定数の削減は、政党と政治家の姿勢が国民から問われています。まず政治が率先垂範、決断するときです。「決められる政治」はその先にしかありません。

エネルギー 次世代に先送りしない エネルギー政策

2030年代に原発稼働ゼロを可能とするよう、あらゆる政策資源を投入。今後も核燃料サイクル事業を継続し、地域の経済・雇用を守ります。その一方で、再処理技術の研究開発を進め、次世代の負担を軽減することをめざします。このことが青森県の将来の負担軽減につながっていくと考えます。
また、核燃料サイクルのバックエンド(後処理)の問題に不退転の決意で取り組みます。今までのエネルギー政策の議論は、原発比率に注目が集まるあまり、バックエンドに関する議論が深まらず、先送りされてきました。
使用済み核燃料及び高レベル放射性廃棄物(ガラス固化体)に関する問題を、今一度国民で共有し、国が主体となって段階的に国民の理解を得て、最終処分を解決を進めてまいります。

外交・安全保障 平和国家としての、 現実的な外交防衛

国民の生命・財産を守ることは政府の最も重要な役割の一つです。「冷静な外交」と「責任ある防衛」を組み合わせ、日米同盟を深化させることにより、守りを確かなものにします。
アジアの共生を実現するため、経済面も含めた戦略的外交を展開します。途上国の貧困削減や民主化などを支援し、世界の平和、安定、繁栄に貢献します。

今と未来への責任。

民主党は、責任ある改革の道をまっすぐ進む



1 社会保障 共に生きる社会

今を生きる人の安心と、未来に生きる人への責任。私たちがめざすのは、相互に助け合う「共生社会」です。
子育て、医療、年金、介護について、すべての世代が支え合い、将来に対する安心を確保します。

2 経済 新しい競争力は、 人と地域

新産業の育成と雇用の創造。
それが民主党の経済政策の柱です。
太陽光、風力などの再生可能エネルギー、医療・介護、農林水産業など、地域の仕事に結びつきやすい分野で新産業の発展を強力に後押しします。
働くことは生きる安心。2020年までに、400万人以上が働ける場をつくります。



なかむら 友信

比例代表は民主党へ。中村友信選挙事務所 十和田市稲生町20番9 034-0411 (ホテルルートイン十和田隣り、十和田郵便局向い) TEL.0176-25-8331-0176-25-8332(FAX線)

青森の元気を 日本の元気に!

我々政治家にとっても
1票1票が有権者の皆
さんからの信頼です。
一人でも多くの方の
信頼を得て、きちんと
仕事をし、この大切な
基本を忘れずに、全
身全霊汗を流してい
ます。

【主な略歴】
■生年月日 昭和30年10月12日(57歳)
○日本大学大学院法学研究科修了
○光星学院八戸短期大学講師
○社会福祉法人至誠会理事長
○衆議院議員(4期)
○衆議院経済産業委員会理事
○自民党国防副会・厚生労働部会副会長
○内閣府大臣政務官(2期)
○防衛副大臣(2期)
○自民党国会対策副委員長
○自民党たばこ特別委員長
○衆議院議員安全保障委員会委員
江渡あきのり選挙事務所
〒034-0001 十和田市三本木字千歳203-2
TEL.0176-21-5650

地域の安全保障
国土強靭化・雇用・農林水産業・地産地消
新たな経済成長戦略で、
この青森県を元気にします。
●東日本大震災からの早期復興と「命を守る」防災対策を徹底します。
●食の安全の確保を進めるためにも、青森県南地域の農林水産業の復興と更なる活性化を進めていきます。
●青森県が進める「攻めの農林水産業」を積極的に支援し、アイデアに富んだ農林水産業を創造します。
●従来の支援制度を拡充し「青森ブランド」を元気にします。青森の元気を、日本の元気にします。



地球の安全保障
環境・エネルギー
将来を見据えたエネルギー安定供給
構造を創ります。
●最優先課題として、今後3年間は再生可能エネルギーの導入を推進していきます。
●原発の再稼働の可否については、安全第1の原則のもと順次判断し、3年以内に決定します。
●下北・六ヶ所地域における原子燃料サイクル事業も含め、新たなエネルギーの安定供給構造を構築します。



外交・国防
日本の立場をハッキリと主張、東アジアの現実に向き合う安全保障を。
●日米同盟をさらに強化し、集団的自衛権の行使を認めるなど体制の整備を進めます。
●わが国の領土と主権を守る国内法や組織期間の整備を進めます。
●日本の国益に反する形での環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)交渉参加には断固反対します。



社会の安全保障
医療・年金・介護・福祉・教育・経済
今後5年間の集中改革で、着実な経済成長と社会保障を。
●「自助」「自立」を第一に「共助」「公助」を組み合わせて、持続可能な社会保障制度を確立します。
●社会保障は社会保険制度を基本とします。消費税は全額社会保障に使用します。
●不正な生活保護の見直しやバラマキを阻止し、公正な制度をつくります。
●世界トップレベルの教育立国を目指し、全国学力テストや学力向上に努めます。いじめ対策を徹底し、国や教育委員会の責任を明確化します。

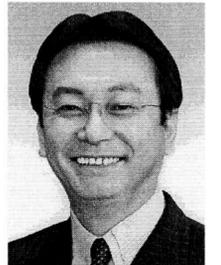


日本の守るカアアップ! 4つの安全保障
この3年間、日本、そして国民の誇りと暮らしの安心が大きく損なわれました。今こそ、失った国の誇りや、安心して暮らせる社会・地域を取り戻しませんか。日本の発展と平和を守り抜いていきたいと思います。郷土青森のために、皆様の視点に立った政策を掲げ、新しい日本のカタチを創っていきましょう。皆様のよりいっそうの温かいご支援と強いご支持を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



「HUMANはやりませう!!」

日本を、取り戻す。 地域、そして日本再生のために。



江渡あきのり

自民党副幹事長

※青森県第2区の区域は、十和田市、三沢市、むつ市、上北郡、下北郡です。

(2)

提案し、行動します。



小笠原
良子
おがさわらりつこ

日本共産党

悲惨な原発の被害を二度と起こしてはなりません。震災で苦しんでいるときに、財界、アメリカ力いなりで、消費税増税もTPP参加もやるべきではありません。自然エネルギーの普及をすすめて、農林水産業、中小業者を応援し、雇用と所得を増やし、日本を元気にします。高橋ちづ子さんとともに、提案し、行動し、実現します。

略歴●1949年生まれ、劇団荒馬座、親子映画を観る会、新日本婦人の会、母親連絡会の活動に携わる。三本木小学校PTA会長
現在●党青森2区暮らし・環境対策責任者、新日本婦人の会青森県本部委員

高橋ちづ子(東北比例)を、今度も国会へ

比例代表は、**日本共産党**と、お書きください

●ぶれない「国民が主人公」の党です

政党的離合集散、政治家のくらし替えが行われています。日本共産党は、党をつくって90年、ぶれずに「国民が主人公」をつらぬいてきました。政党助成金も企業献金も受け取れません。草の根で国民と結びついて活動しています。

●平和、日本国憲法を守る確かな力として

憲法改定をかかげるなど古い政治への逆流が生まれています。日本共産党は、戦前の侵略戦争と暗黒政治に命がけで反対した党です。こうした逆流とはキッパリ対決し、平和と日本国憲法をしっかり守ります。

●即時原発ゼロへ

立地自治体支援は、国の責任で

- 原発、核燃料サイクルはすぐやめ、立地自治体の新産業づくりを国が支援し、雇用と地域経済を守ります。
- 自然エネルギーの急速な普及をすすめます。

●TPP阻止へ全力

上十三・下北の農林水産業を守ります

- TPP参加を、広範な人々と力を合わせて断固阻止します。
- 農林水産業、中小企業、医療への支援つよめて、地域社会を守ります。

●くらし応援で、デフレ打開へ

消費税増税はストップ!負担は富裕層から

- 消費税増税は中止し、富裕層、大企業に応分の負担を求めます。
- 医療の窓口負担軽減、減らない年金など社会保障の改革を行い、暮らしの安心をつくり、経済活性化を促します。

衆議院議員総選挙

衆議院議員総選挙

投票日

12月16日



○ 投票時間

午前7時から午後8時まで

ただし、市町村の一部の投票所では、投票時間を変更していますのでご注意ください。

○ 期日前投票

投票日に用事があるなどの理由で投票できない人は、あらかじめ、各市町村の選挙管理委員会でも期日前投票をして、棄権しないようにしましょう。

詳しい手続きについては、県または市町村の選挙管理委員会にお尋ねください。

○ 投票の方法

＜小選挙区選挙＞

候補者に投票します。投票用紙(白色)には、候補者の氏名を記入してください。

＜比例代表選挙＞

政党等に投票します。投票用紙(うすい水色)には、政党等の名称又は略称を記入してください。